

組合会が 開催されました

平成 25 年 3 月 5 日 (火)、「奈良県市町村会館」において第 146 回組合会が開催されました。

選第 1 号の監事の選挙におきまして、市町村長側議員から「森下 豊議員 (檀原市長)」が、職員側議員から「上高垣内 敬史議員 (東吉野村)」がそれぞれ選出されましたほか、各議案とも慎重な審議が行われ原案どおり議決されました。



第146回 組合会

日程第 1 選第 1 号 市町村長である議員及び市町村長以外の議員のうちから選挙する監事の選挙について
 日程第 2 選第 2 号 学識経験を有する者のうちから選挙する監事の選挙について
 日程第 3 議第 1 号 奈良県市町村職員共済組合定款の一部を変更 (案) することについて
 日程第 4 議第 2 号 奈良県市町村職員共済組合職員の給与に関する規程の一部を変更 (案) することについて
 日程第 5 議第 3 号 平成 24 年度変更事業計画及び予算 (案) について
 日程第 6 議第 4 号 平成 25 年度事業計画及び予算 (案) について

平成 25 年度事業計画及び予算の概要について

平成 25 年度事業計画及び予算は下表をもとに計上しており、各経理の概要は次頁以降をご覧ください。

平成25年度事業計画・予算の基礎数値

○地方公共団体の数 (平成25年度末推計)

市	町	村	一部事務組合等	計
12	15	12	33	72

○組合員・被扶養者数 (平成25年度末推計) (単位:人)

種 別	組合員数	被 扶 養 者 数	
		組合員1人当たり	
一 般 組 合 員 (うち特別職)	11,951 (88)	13,253 (84)	1.11 (0.95)
長 期 組 合 員 (うち特別職)	0 (0)	—	—
市 町 村 長 組 合 員	35	46	1.18
市 町 村 長 長 期 組 合 員	4	—	—
特 定 消 防 組 合 員	1,729	2,958	1.71
小 計	13,719	16,257	1.18
継 続 長 期 組 合 員	0	—	—
任 意 継 続 組 合 員	286	245	0.86
小 計	286	245	0.86
合 計	14,005	16,502	1.18

○給料総額・期末手当等の総額 (平成25年度推計) (単位:千円)

種 別	給料総額		期末手当等の総額	
	長 期	短 期	長 期	短 期
一般組合員 (うち特別職)	3,838,569 (48,576)	3,845,125 (52,008)	17,012,023 (187,489)	17,030,655 (192,212)
長期組合員 (うち特別職)	0 (0)	0 (0)	0	0
市町村長組合員	21,174	23,176	99,232	99,248
市町村長長期組合員	2,460	2,952	10,363	11,715
特定消防組合員	520,204	520,204	2,361,210	2,361,210
継続長期組合員	0	—	0	—
任意継続組合員	—	82,593	—	—
合 計	4,382,407	4,474,050	19,482,828	19,502,828

○給料と掛金・負担金との割合 (単位:%)

財源率 組合員種別	短期		介護		調整負 担金	公的負 担金	長 期				基礎年金 拠出金に係る 公的負担金	保健		
	掛 金	負担金	掛 金	負担金			4月~8月		9月~3月			掛 金	負担金	
							掛 金	負担金	掛 金	負担金				
一般組合員	一般職	60.75	62.95	7.10	7.10	0.250	0.2875	101.3500	101.7250	103.5625	103.9375	45.125	2.375	2.375
	特別職	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90
市町村長組合員	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90	
特定消防組合員	60.75	62.95	7.10	7.10	0.250	0.2875	101.3500	101.7250	103.5625	103.9375	45.125	2.375	2.375	
長期組合員	1.52	1.52	—	—	—	0.230	—	—	—	—	—	—	1.90	1.90
市町村長長期組合員	1.52	1.52	—	—	—	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90	
継続長期組合員	—	—	—	—	—	—	101.3500	101.7250	103.5625	103.9375	45.125	—	—	
任意継続組合員	123.70	—	14.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

○期末手当等と掛金・負担金との割合 (単位:%)

財源率 組合員種別	短期		介護		調整負 担金	公的負 担金	長 期				基礎年金 拠出金に係る 公的負担金	保健		
	掛 金	負担金	掛 金	負担金			4月~8月		9月~3月			掛 金	負担金	
							掛 金	負担金	掛 金	負担金				
一般組合員	一般職	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90
	特別職	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90
市町村長組合員	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90	
特定消防組合員	48.60	50.36	5.68	5.68	0.200	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90	
長期組合員	1.52	1.52	—	—	—	0.230	—	—	—	—	—	—	1.90	1.90
市町村長長期組合員	1.52	1.52	—	—	—	0.230	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	1.90	1.90	
継続長期組合員	—	—	—	—	—	—	81.08	81.38	82.85	83.15	36.10	—	—	

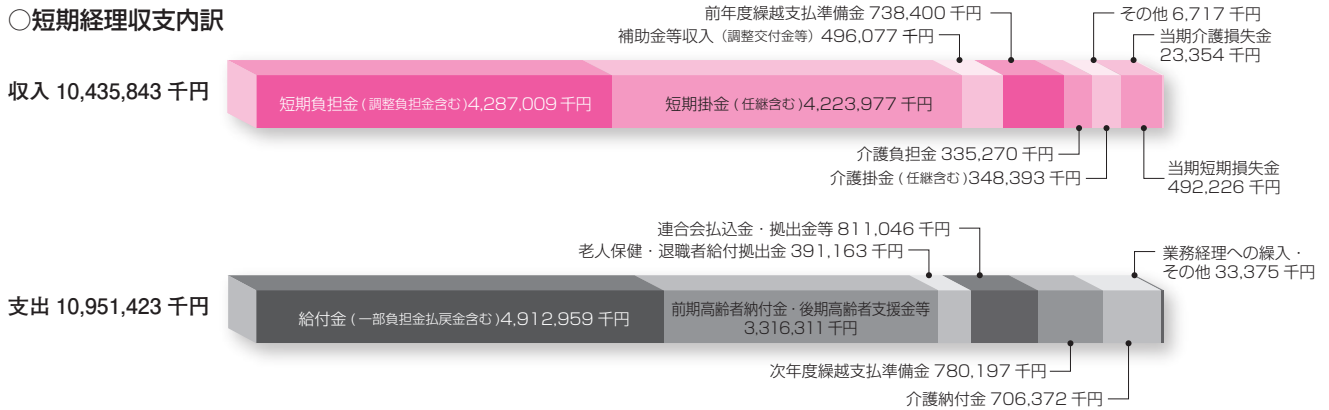
短期経理

この経理は、短期給付事業（医療給付や各種給付金などの医療保険制度）と介護保険料徴収に係る経理です。

平成 25 年度は、収入において財源率の引下げにより 420,942 千円(注)の減、支出において主に医療費の増加及び前年度に生じる見込みの利益金から全国連合会より交付を受けた財政調整交付金を返還することにより 472,237 千円(注)の増を見込み、515,580 千円の当期損失金を生ずる見込みです。その内訳としては、短期部分で当期損失金 492,226 千円、介護部分で当期損失金 23,354 千円が生ずる見込みで、短期部分では前年度より繰り越した積立金を取り崩して一部補てんし、なお損失金が生じるため前年度より繰り越す欠損金補てん積立金を取り崩し、また介護部分では前年度より繰り越す介護積立金を取り崩してそれぞれ充当します。

なお、本年度の掛金・負担金率については、前年度の医療費等の減少により財源率を引き下げた結果、負担金率は引下げる一方で、財政調整事業の調整基準率引き上げに伴い、掛金率は余儀なく引上げることとなります。

○短期経理収支内訳



長期経理

この経理は、平成 19 年 4 月からの全国市町村職員共済組合連合会（以下「全国連合会」という。）への長期給付事業の一元的処理の実施に伴い、各共済組合が所属所からの掛金・負担金の徴収を行い、全国連合会へ払込みを行う経理です。

平成 25 年度は、収入において掛金・負担金率の段階的引き上げがあるものの、追加費用の減少などにより 160,944 千円(注)の減を見込み、支出においては収入の全額を全国連合会へ払い込むこととなり、損益は生じないこととなります。

なお、掛金・負担金率については本年 9 月より引き上げ（9 頁参照）されます。

○長期経理収支内訳



預託金管理経理

この経理は、長期経理同様、平成 19 年 4 月からの長期給付事業の一元的処理の実施に伴い、主に全国連合会からの預託金（貸付経理への貸付金や縁故地方債など）の管理・運用を行う経理です。

平成 25 年度は、収入において貸付経理への貸付金の減少などにより 30,500 千円(注)の減を見込みましたが、支出においては収入の全額を全国連合会へ払い込むこととなり、損益は生じないこととなります。

○預託金管理経理収支内訳



* 文中の(注)の数値は前年度予算額との対比額（増減額）を表す。

業務経理

この経理は、短期給付や長期給付に要する事務費、人件費等を含む共済組合の全体的な経費を賄う経理です。

平成 25 年度は、収入において事務費負担金の減額と組合員数の減少により 1,889 千円(注)の減、支出においては他経理との経費配分の変更から

3,134 千円(注)の増を見込みましたが、1,653 千円の当期利益金を生ずる見込みです。

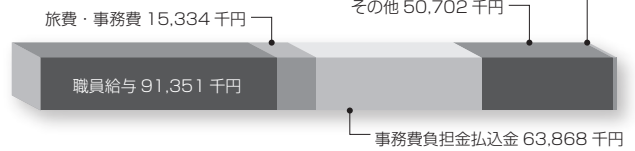
なお、今後も組合員数の減少が見込まれることから、単年度ごとの節約ではなく、財政健全化計画(平成 20 年度策定)に基づく計画的な毎年度の経費抑制に取り組むこととしています。

○業務経理収支内訳

収入 222,908 千円



支出 221,255 千円



保健経理

この経理は、組合員やその家族の福利厚生や健康保持・増進などを目的とした各種事業を行う経理です。

平成 25 年度は、収入において組合員数の減少等(掛金・負担金率は前年度と同率)により 12,372 千円(注)の減、支出においては特定健診の受診率の

向上を見込みつつ、既存事業の見直し等を進めることにより 17,381 千円(注)の増を見込みましたが、603 千円の当期利益金を生ずる見込みです。

なお、新年度においては、ガン検診の充実を図ることを目的に、前立腺ガンに対応する PSA 検査及び卵巣ガンに対応する CA125 検査を人間ドック検査項目に追加しています。

○保健経理収支内訳

収入 325,914 千円



支出 325,311 千円



○保健事業計画の費用内訳

項 目	平成25年度
成人病健診	28,882
大腸検査	2,463
精密検査	4,667
歯周病検診	2,927
婦人科健診	17,991
人間ドック	156,933
電話健康相談	1,374
メンタルヘルス相談	820
健康コンテンツ	100
小計	216,157

項 目	平成25年度
関係養 保養施設利用助成	4,742
小計	4,742
関係書 保健関係図書	1,969
小計	1,969
講座関係 食生活健康講座	105
健康づくり教室	400
衛生管理者研修会	120
ライフプランセミナー	800
小計	1,425
保健指導 特定健康診査	19,728
特定保健指導	12,445
小計	32,173

項 目	平成25年度
旅費	326
諸謝金	160
事務費・電算処理費用	2,964
(仮称)医療費増嵩対策協議会	50
小計	3,500
計	259,966
広報	570
合計	260,536

宿泊経理

この経理は、平成 20 年度末をもって宿泊事業を廃止(宿泊施設を閉館)したことに伴い、建物及び土地の処分が完了するまでの間の維持管理費用等を処理する経理です。

平成 25 年度は、収入において僅かな利息収入を見込み、支出においては建物の維持管理費用や減価償却費等を見込んでおり、20,641 千円の当期損失金を生ずる見込みです。

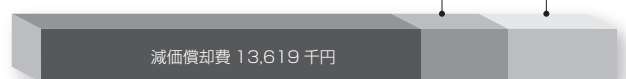
現在、その建物及び土地について、早期の売却に向け取り組んでおります。

○宿泊経理収支内訳

収入 27 千円



支出 20,668 千円



貯金経理

この経理は、貯金加入者の皆さんからお預かりしたお金を、安全かつ効率的に運用することで収益を得て、利息として還元することを目的とした経理です。

平成25年度は、収入において資産に対して約1.42%の運用利回りを見込むことにより25,002千円(注)の減、支出においては主に年利1.2%の支払利息を維持することにより2,935千円(注)の減を見込みましたが、80,340千円の当期利益金を生ずる見込みです。

なお、厳しい金融情勢が続く中、資産運用にあたっては、投資銘柄を十分精査し、安定的な収入の確保に努めてまいります。期中においても運用益の状況を勘案して、支払利率の変更を適宜行うことといたします。

○貯金の加入状況見込み

平成25年度末推計	
貯金額	62,403,438千円
貯金者数	9,563人
貯金者1人当たりの貯金額	6,525千円
組合員加入率	68.33%
支払利率	1.2%

○貯金経理収支内訳



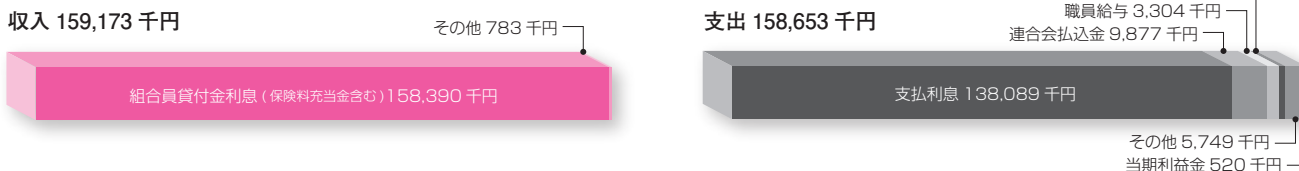
貸付経理

この経理は、住宅取得等に係る資金が必要なときやご家族の入学・修学にかかる費用が必要なときに、共済組合がその資金を融資することにより、組合員の皆さんの生活の安定を図ることを目的とした経理です。

平成25年度は、収入において貸付残高の減少により貸付利息が大幅に減少することなどにより47,363千円(注)の減、支出においては支払利息の減少などにより49,884千円(注)の減を見込むことなどで、520千円の当期利益金を生ずる見込みです。

なお、不良債権額の割合が高く、それらに対する保険金(債権保全事業)のための保険料となる「連合会払込金」が経費の多くを占めていることから、貸付事故の防止のための周知活動を一層強化することとしています。

○貸付経理収支内訳



○貸付条件・貸付状況

※平成25年4月現在

種類	貸付条件				貸付状況(平成25年度末推計)		
	利率(年)	最高限度額	償還期間	措置期間	件数	貸付金額	割合
普通貸付	2.66%	2,000千円	120月	-月	913件	571,000千円	10.69%
住宅貸付	2.66	18,000	360	-	1,196	4,324,000	80.92
災害貸付	家財	2,000	120	-	0	0	0.00
	住宅(阪神・淡路)		360	-	4(0)	13,400(0)	0.25
	再貸付(阪神・淡路)	19,000	360	-	1(0)	600(0)	0.01
	激甚災害による猶予利息	-	-	24	-	-	-
在宅介護対応住宅貸付	2.40	3,000	330	-	32	51,000	0.95
特別貸付	医療	1,000	120	-	1	100	0.01
	入学	2,000	120	-	25	10,500	0.20
	修学	7,200	150	72	321	330,000	6.18
	結婚	2,000	120	-	44	38,200	0.71
	葬祭	2,000	120	-	7	4,400	0.08
高額医療貸付	無利息	高額療養費相当額	高額療養費が支給されるとき支給される額より償還する		0	0	0.00
出産貸付	無利息	出産費等相当額	出産費等が支給されるとき支給される額より償還する		0	0	0.00
合計					2,544	5,343,200	100.00

*文中の(注)の数値は前年度予算額との対比額(増減額)を表す。